

リモートコントローラー

型名 **RM-A205**

Remote Control Unit



ご購入ありがとうございます。別紙の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

● アフターサービス、またはお手持ちの機器に対して、このリモコンが不適合と思われる場合には、お買い上げになりました販売店にご相談ください。

仕様

- 動作距離: ノーマルモード約5m (正面軸上、条件により約3~6m) ローパワーモード約3m (正面軸上、条件により約2~4m) 使用するテレビや部屋の条件により距離が変わります。
- 乾電池持続時間: ノーマルモード:約12カ月 ローパワーモード:約24カ月 (使用頻度により変わります。)
- 外形寸法: 幅5.2 cm/高さ13.4 cm/厚さ2.5 cm
- 質量: 94g(付属乾電池含む)
- 付属品: 単4乾電池(動作確認用)2個
- ※ 本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 電源: DC 3V(単4乾電池 2個)

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。
転居されたり、贈答品などお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての一般的なご相談
お客様相談センター

0120-2828-17
フリーダイヤル
携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (045) 450-8950 FAX (045) 450-2275
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

弊社ご相談窓口におけるお客様の個人情報、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>
日本ビクター株式会社
〒221-8528 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご使用の前に

注意

- 本機は2006年1月までに発売された機器のリモコン信号をもとに開発しており、それ以降に発売された機器については操作できない場合があります。
- パッケージ台紙に記載の適用メーカー一覧表に該当するテレビでも、操作できないものもあります。(一部機能のみ操作できないものもあります。)
- ビデオやDVD、HDDなどの一体型テレビ、パソコン用モニター(テレビチューナー付含む)には対応していません。
- メニューやEPG(電子番組表)、テレビ/ラジオ/データの切換え、連動データ放送、チャンネル設定の操作はできません。

- フナイとDAEWOOのテレビは、BSチャンネル選局ができません。
- 直射日光やストーブのような熱器具の近くなど、高温になるところに放置すると、変形・変質の原因となることがあります。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤などでふきとってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでください。
- ※ ご不明な点がございましたら、販売店にご相談ください。

乾電池を入れましょう

手順1 リモコン裏面にあるふたをはずす
ふたをはずすときはかたいので、両手で持って押し出すようにして開けてください。

手順2 乾電池(単4)を2個入れる
乾電池の⊖側を先に入れてください。

止まるまでスライドさせてから持ち上げをはずします。

※ 付属の乾電池は動作確認用のため、乾電池持続時間が短い場合があります。
※ ボタンを押し続けていると乾電池の消耗が早くなります。

乾電池使用上のご注意

- 乾電池の誤った使いかたをしますと、液もれや破裂する危険がありますので次の点にご注意ください。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示どおり正しく入れてください。
 - 乾電池を加熱したり、分解したり、ショートしたり、火の中に投入しないでください。
 - 種類の異なる乾電池や新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ※ 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

乾電池の交換時期

- 動作距離が短くなったとき
- 乾電池の消耗をお知らせする警告音が鳴ったとき
- メーカー設定が解除されてしまうとき

乾電池の消耗をお知らせする警告音 (ローバッテリーインフォメーション機能)

リモコンを操作しているときに「ビビビッ…」という音が鳴ったら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。

メーカー設定バックアップ

- 乾電池を取り外してから約30分間、メーカー設定を保持しています。乾電池の交換は30分以内に行なってください。
- 乾電池を交換後、ご使用のテレビが操作できないときは、もう一度「メーカー設定」をやり直してください。

メーカー設定をしましょう

ご購入時、このリモコンのメーカー設定は**ビクター**(1 ボタン・1回)の設定になっています。

※ ご使用のテレビがビクター製であっても、機種によってリモコン信号が異なります。テレビが正しく動作しないときは、メーカー設定をやり直してください。
※ 設定できるのは1台のみです。

手順1 リモコンの裏ふたをはずし、送信モードスイッチを**設定**に合わせる

手順2 お客様のご使用する**テレビのメーカー**を右表より探しその**メーカーのボタン**を押す

メーカー	押すボタン	ボタンを押す回数			
		地上・BS・110度CSデジタル	BS・110度CSデジタル	BSデジタル	アナログ
ビクター	1	1~2回	1~2回	1回	2回
サンヨー	2	1~2回	1~3回	2~3回	4~6回
シャープ	3	1~2回	2~3回	2~3回	3~6回
ソニー	5	1~2回	3回	3回	4~7回
東芝	6	1,2,4回	1,3回	1,3回	5回
パイオニア	8	1~2回	2~3回	2~3回	3~4回
DAEWOO(DACUS)	8	—	—	—	4~7回
日立	9	1~3回	4回	4~5回	6~11回
フナイ	10	—	—	—	1~5回
松下(パナソニック)	11	1回	2回	2回	3~5回
三菱	12	1回	1回	1回	2~4回
アイワ	CH	—	—	—	1~4回
サムスン(SAMSUNG)	+	—	—	—	1~4回
LG	VOL	—	—	—	5~7回

※ ご使用の機器がアイワのスカパー!チューナー内蔵テレビの場合は、チャンネル(▼)ボタンを5回押し設定してください。

リモコンが正しく動作したとき、ボタンを何回押ししたかをメモしておいてください。
メーカーのボタン 押した回数 回

手順3 電源ボタンを押す

設定が確定すると「ビー！」と音がした後、2秒間無音になります。その後「ビビビ…」と再度鳴り始めます。

手順4 リモコン裏面の送信モードスイッチを**ノーマル**に合わせる

「ビビビ…」音が鳴りやみます。

それでは正しく動作するリモコンを操作してみましょう

テレビの操作
電源の入/切、チャンネル切換えや放送切換えなどを行なってみてください。
デジタルチューナー内蔵テレビの場合は「CS」・「BS」・「地上デジタル」または「放送切換え」ボタンで放送を切換え後、チャンネル切換えなどを行なってみてください。

動作した → **設定完了です**

動作しない → **メーカー設定の手順1から設定をやり直してください**

やり直す場合は**手順2**で、メーカーボタンの押す回数を変えてください

※ 同じメーカーのテレビでも機種によってリモコン信号が異なります。手順2でボタンの押す回数を1回、2回、…と変えることによって設定されるリモコン信号が変わります。

リモコン信号の送信を知らせる(ボタンタッチ音)

お買い上げ時のボタンタッチ音は「入」になっています。リモコンのボタンを押すと「ビッ！」と音が鳴り、リモコン信号が送信されます。

右図の操作でボタンタッチ音を「切」にすることができます。また、もう一度同じ操作をすると「切」にしたボタンタッチ音を「入」にすることができます。

※ ボタンタッチ音を「入」にしても、リモコン信号が送信されない操作をした場合はボタンタッチ音は鳴りません。

乾電池を長持ちさせる(送信モード)

乾電池の寿命を長持ちさせるために、送信距離を調節するモードを2モード用意しています。

通常のリモコン送信距離です。
正面軸上 約5m、条件により約3m~6m

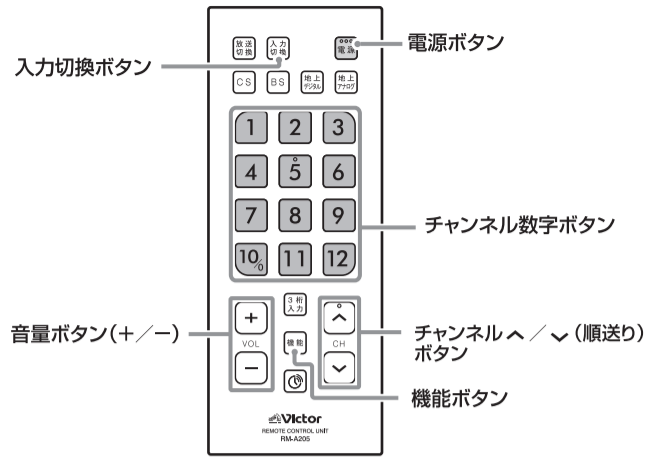
送信距離を短く設定。乾電池を長持ちさせます。
正面軸上 約3m、条件により約2m~4m
※ 乾電池を長持ちさせることができますが、送信距離が短くなります。テレビが近くにある場合にお使いください。

ご確認ください **メーカー設定を手順のとおり行なったのにテレビが動作しない! → テレビの付属リモコンでも動作しない場合は、テレビの受光部不良が考えられます。**

リモコン操作をするときは **リモコン裏面の送信モードスイッチをノーマルまたは、ローにしてください。**

■ あらかじめテレビのメーカー設定を行なってください。

アナログテレビの基本操作



テレビの入力切替え

ご使用のテレビによって操作方法が異なりますので、下記操作方法A、Bのどちらか、操作できる方法でお使いください。

A 入力切替 ボタンをくり返し押す

テレビ放送 → BS放送

ビデオ3 ← ビデオ2 ← ビデオ1

※ 入力切替数(テレビ・BS・ビデオ)はご使用のテレビにより異なります。

B 機能 ボタンを押したまま 入力切替 ボタンをくり返し押す

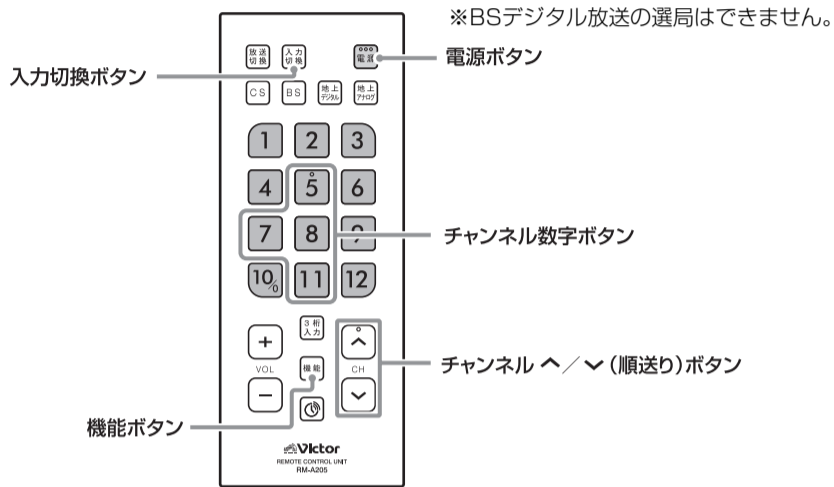
ビデオ1 → ビデオ2

----- ビデオ3

※ 機能ボタンを押してビデオ入力にした場合、テレビ放送に戻すには、入力切替ボタンのみを押してください。

操作方法A、Bどちらの切替え方法でも入力切替えができない場合は、**テレビのメーカー設定**をやり直し、「手順2」でメーカーボタンの押す回数を変えてください。
※ メーカーによっては、入力切替えのみリモコン信号が異なる場合があります。

アナログBS放送の選局



アナログBSの選局

ご使用のテレビによって操作方法が異なりますので、下記操作方法のいずれか、操作できる方法でお使いください。

A 機能 ボタンを押したままチャンネル数字ボタンを押す

5 → BS5チャンネル(WOWOW) 7 → BS7チャンネル(衛星第1)

11 → BS11チャンネル(衛星第2)

B チャンネル ↑ ボタン または チャンネル ↓ ボタン を押す

C 機能 ボタンを押したまま チャンネル ↑ ボタン または チャンネル ↓ ボタン を押す

D 入力切替 ボタンをくり返し押す

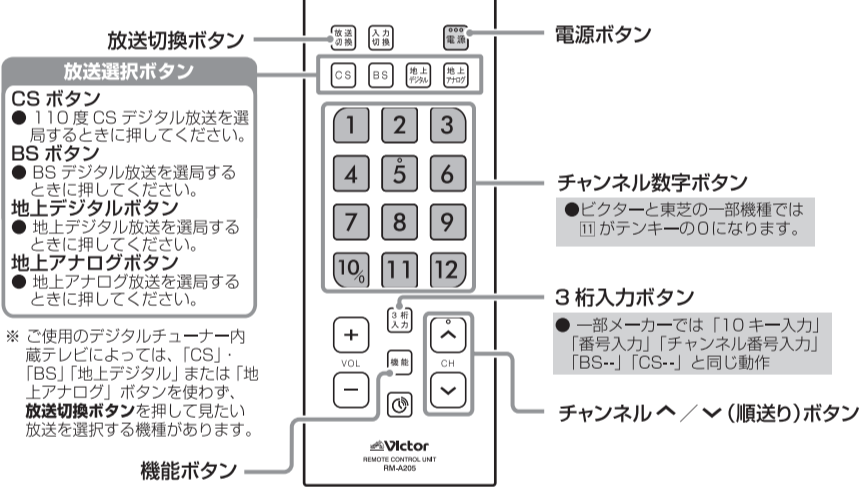
チャンネル ↑ ボタン または チャンネル ↓ ボタン を押す

※お手持ちのテレビによっては、アナログBSの選局ができない場合があります。

デジタルチューナー内蔵テレビの基本操作

基本的な使いかたは、お手持ちのデジタルチューナー内蔵テレビの付属リモコンと同様です。ただし、一部のボタンは、本機と付属リモコンの名称が一致していません。また、機能ボタンとの二重押しで操作する場合もあります。詳しくは、下記の「デジタルチューナー内蔵テレビのボタン機能対応表」をご覧ください。

注意 ● サンヨーのデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種)の場合、「3桁入力」ボタンを押すと「CATV切替」になるものがあります。この場合は「3桁入力」ボタンの代わりに「BS」ボタンを押してください。



放送切替えと選局

ご使用のデジタルチューナー内蔵テレビによって操作方法が異なりますので、下記操作方法のいずれか、操作できる方法でお使いください。

チャンネル数字ボタンを使って選局する場合
例/チャンネル数字ボタンの0に割り当てられた番組を選ぶ

A ① CS BS 地上デジタル 地上アナログ ボタンのいずれかを選ぶ

② チャンネル数字ボタン 8 を押す

3桁入力(10キー入力または番号入力)選局する場合
※デジタル放送時のみ
例/181チャンネルを選局する

A ① CS BS 地上デジタル 地上アナログ ボタンのいずれかを選ぶ

または 放送切替 ボタン をくり返し押す

② 3桁入力 ボタンを押す

③ チャンネル数字ボタンで3桁入力する
1 → 8 → 1

※ デジタル放送を見るときのみ以下の操作をする機種もあります。

B ① 放送切替 ボタン をくり返し押す

② チャンネル数字ボタン 8 を押す

C サンヨー、パイオニア、日立のデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種)

1. デジタル放送を見るとき

① 放送切替 ボタン をくり返し押す

② チャンネル数字ボタン 8 を押す

または

① 放送切替 ボタン をくり返し押す

② 機能 ボタン を押したまま チャンネル数字ボタン 8 を押す

2. 地上アナログ放送を見るとき

① 地上アナログ ボタン を押す

② チャンネル数字ボタン 8 を押す

B サンヨー、シャープ、東芝、パイオニア、松下のデジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種)

① CS BS 地上デジタル 地上アナログ ボタンのいずれかを選ぶ

または 放送切替 ボタン をくり返し押す

② 3桁入力 ボタンを押す

③ 機能 ボタン を押したまま チャンネル数字ボタンで3桁入力する
1 → 8 → 1

※ 東芝またはビクターの一部機種について: 付属リモコンの0/ * と 10/0 ボタンは、本機では10と11ボタンになります。
※ 東芝のBS(・110度CS)デジタルチューナー内蔵テレビ(一部機種のみ)には、「3桁入力」ボタンを1回または2回押してBSまたはCSに切り替えてから、3桁のチャンネル番号を入力または順送りするものもあります。

● **デジタルチューナー内蔵テレビのボタン機能対応表**
機能ボタンを押したまま、特定のボタンを押すことにより下表のような操作も可能です。(機種によっては動作しないことがあります。)

本機ボタン名	メーカー	ビクター	サンヨー	シャープ パイオニア	ソニー	東芝	松下、日立 三菱、サンヨー
機能+CS		CS1/CS2	CS1/CS2	—	—	—	—
機能+地上アナログ		—	—	CATV	—	—	—
機能+3桁入力		—	10キー入力 またはBS	お好み(登録)	好み選局	お気に入り	お好みまたは マイCH

※ 0のモードはお手持ちの機器によっては表に記載のモードに切り変わったのち、カーソル操作が必要になります。この場合、本機にはカーソルボタンがないため設定操作を行うことはできません。

チャンネル(↑/↓)ボタンを使って選局する場合

A ① CS BS 地上デジタル 地上アナログ ボタンのいずれかを選ぶ

② チャンネル ↑ ボタン または チャンネル ↓ ボタン を押す

B ① 放送切替 ボタン をくり返し押す

② チャンネル ↑ ボタン または チャンネル ↓ ボタン を押す

指定した時間に音を鳴らす(お知らせコール) 本機には設定した時間が経過するとブザーで知らせる「お知らせコール」機能があります。

設定方法 ボタンを押したまま、2桁の数字を入力する。約1分～約60分まで分単位で時間を設定できます。

例: 5分に設定する場合... 10 → 5 と押す。
10分に設定する場合... 1 → 10 と押す。

「ビッ!」と音がして、カウントが始まります。設定した時間がくると、約5秒間「ビー!」とお知らせコールが鳴り続けます。

- 5分経過するごとに、「ビッ!」と経過音が鳴ります。
- 残り5分になると、1分ごとに「ビッ!」と音が鳴ります。
- ※ 5分以下に設定した場合も、1分ごとに「ビッ!」と音が鳴ります。

お知らせコールを解除するには

ボタンを押したまま、機能 ボタンを押す。(「ビッ!」と音が鳴ります。)

注意

- お知らせコールの設定時間には、誤差があります。カウント中にリモコンのボタンを操作すると、お知らせコールの時間がずれます。
- カウント中にメーカー設定や乾電池交換をすると、お知らせコールの設定はキャンセルされます。
- ボタンタッチ音を「切」にしていると、途中の経過音は鳴りません。
- 約5秒間鳴るお知らせコール以降は、再設定しないとお知らせコールは鳴らないのでご注意ください。

おかしいな?と思ったら

このリモコンでお手持ちのテレビが動作しないときは、次のようなことが考えられます。
※ 機種によっては、一部の機能が操作できない場合もあります。

- **メーカー設定が合っていない**
以下のような場合は、メーカー設定が合っていない可能性があります。メーカー設定表により、ボタンの押す回数を変えて、メーカー設定をやり直してください。
- テレビの操作が全くできない。
- アナログ放送では操作できるのに、デジタル放送では操作できない。
- **リモコン信号を送信しないボタンを押している。**
機能ボタンのみを押している。または、信号が割り当てられていないボタンです。
- **乾電池が消耗している。**
新しい乾電池に交換してください。乾電池交換後に、メーカー設定が変わってしまった場合には、もう一度、メーカー設定を行なってください。乾電池が消耗していると、ボタンを押している間「ビッ!」という音がくり返ります。
- **乾電池を交換した。乾電池が正しく入っていない。また、乾電池の+、-端子の汚れなどによる接触不良により、メーカー設定がお買い上げいただいた時点の設定(ビクターのリモコン信号)になっている。**
このような場合は、乾電池の+、-端子を確認して、もう一度メーカー設定を行なってください。
- **ローパワーモードになっている。**
操作するテレビとの距離が4m以上あるときは、ローパワーモードではリモコン操作はできません。ノーマルモードにしてください。
- **放送切替を正しく指示していない。**
「CS」・「BS」・「地上デジタル」・「地上アナログ」または「放送切替」ボタンを押してから、各ボタンを押してください。
- **ボタンを早くはなし過ぎる。**
ボタンを少し長めに押し続けてください。早くはなし過ぎると、一部のメーカーでは、十分な信号が送信されません。音量などを微調整するために、ボタンが押された時間に合わせてリモコン信号を送信しています。
- **テレビ側の問題の場合もあります。リモコン信号受光部の汚れ、故障、リモコン信号受光部に日光が当たり、リモコン信号を受け付けにくいなど。**
受光部の汚れをふきとる。他のテレビをお持ちでしたら、そちらでもお試しください。
※ リモコン全般のQ&Aをビクターホームページ(<http://www.victor.co.jp/>)で紹介しています。参考にしてください。